

国鉄「分割・民営化」反対 / 三里塚二期工事阻止 /

国労3000名、動労西日本のスト決起をひきつぎ

5・18-20ストに決起しよう!

千葉駅

亀戸駅



国労組合員の怒りがストへ結びついた

国労の労働者が三波のストライキをかちとった。三波の闘いに三千の労働者が突入した。それを四万の労働者が総力で包み込み、ストライキはあらゆる職場で打ちぬかれた。

「分割・民営化体制」に対する国鉄労働者の怒りの決起が始まったのだ。国労の現場の労働者の、積みもり積もった怒りは、中央の無指導をのりこえ、革マル・鉄道労連の「スト撲滅論」を粉々に打ち砕き、現場労働者の独自の力でストライキへと結びついた。労働者が生きるために開始した巨大な反撃の第一歩だ。「やればできる!!」「闘える!!」と国労の全職場はいま活性化している。

日刊 動労千葉

8.5.12

№2813

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五〇六（公衆）〇四七二二二七二〇七

5/18 千葉一七時三〇分集
5/20 亀戸一三時三〇分 結集

出向拒否、ストで闘え!!

動労西日本スト

わが動労総連合の先陣を切って、動労西日本が四・一、四・一八、ストライキを貫徹した。

四・一、四・一八ストは、日共のスト破りを粉碎し、唯一、動労西日本が決起、JR当局の強制出向を阻むべく「売店子会社設立総会」を粉碎するといふ大勝利をおさめている。

「四・一 体制」に反対する国鉄労働者の反撃の第一歩は、ここにも記された。この闘いが敵に与えた打撃は計り知れない。

一つには、国鉄労働運動つぶしの「四・一 体制」の失敗を露呈させ、二つには、当局・革マル・鉄道労連の「スト絶滅体制」を打ち破った。そしてさらには、鉄道労連の労働者に、奴隷と忍従と屈辱の日々から、闘いと勝利との解放の道を指し示した。

「強制出向は首切りだ、出向拒否し大ストライキに起とう!!」と、動労西員日本の仲間はいま、さらなる決意を固めている。「闘えば勝てる!!」と。

全職場からスト拠点へ!!

怒りの反撃の火蓋は切られた。国労、動労西日本のストを引き継ぎ、動労千葉が決起する時がいま訪れた。労働者に死ね、というあらゆる攻撃に対して、ストライキで反撃しよう。労働者の生き方は労働者自身できめてやる。全職場から5・18、20ストへ決起しよう。

5・18、20ストを勝利しよう

全組 合 族 の 強 固 な 団 結 で 組 織 破 壊 攻 撃 を 粉 砕 せ よ